

## 主なスポーツ施設の整備及びスポーツの振興について

### 1 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備

#### (1) 概要

広島西飛行場跡地のスポーツ・レクリエーションゾーンに整備する多目的スポーツ広場については、平成29年3月に県市が策定した「広島西飛行場跡地利用計画」に基づき、県大会以上の少年野球大会等が開催できる施設として、市が主体となって整備しています。

また、令和6年12月議会において、広島市運動場条例の改正を行い、名称及び供用開始日等を設定しました。

#### (2) 施設概要

少年野球やソフトボールが同時に4面利用できます。

それらが利用しない場合には、同時にサッカーが2面（少年サッカーは4面）に利用できます。

#### ア 名称

広島市観音新町運動広場

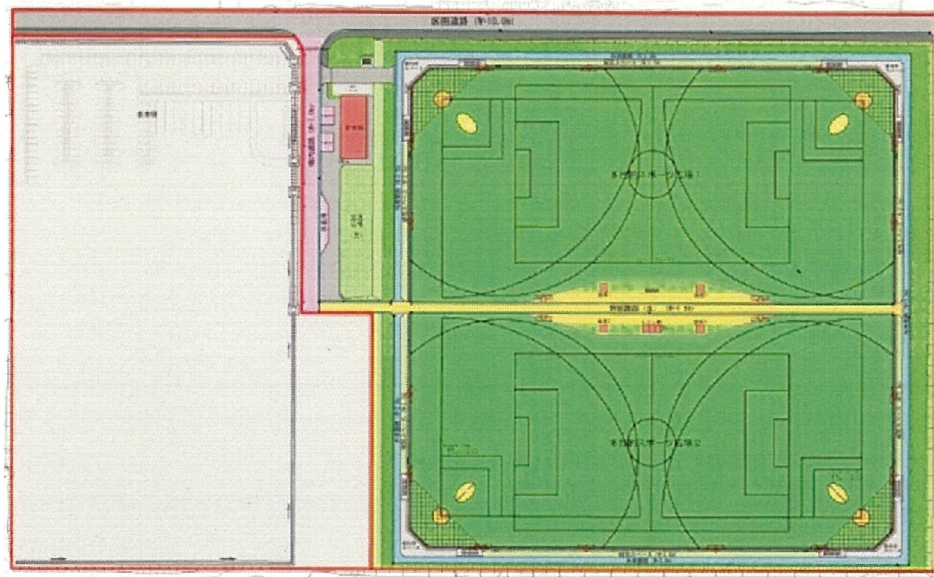
#### イ 供用開始日

令和7年3月29日（土）

#### ウ 仕様

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 整備面積  | 180メートル×185メートル        |
| グラウンド | 人工芝（マウンド、ホームベース周辺を除く）  |
| 付帯設備  | 簡易照明設備、防球ネット、管理棟、駐車場 等 |

#### エ 平面図



#### オ イメージパース



### 2 アーバンスポーツの振興

#### (1) 概要

本市は、F I S E広島大会や東京2020オリンピックを通じた市民のアーバンスポーツへの関心の高まりを契機として、国内初のF I S E開催都市としての強みを生かすとともに、誇りを将来に渡ってレガシーとして残していくため、令和4年1月31日付けで「本市のアーバンスポーツの振興について」を取りまとめ、積極的にアーバンスポーツの振興を図ることとしています。

具体的には、幅広い世代が気軽にアーバンスポーツに親しむことのできる環境づくりや競技力の向上、国際的・全国的な大会等の誘致・開催などに体系的に取り組むことで、ルールやマナーの定着を図りつつ、アーバンスポーツ人口の拡大を促進します。また、特に若い世代に人気が高い特性を生かし、国内外から多くの若者が集い、交流し、発信する、新たなにぎわいの創出につなげるとともに、平和文化の一つとして根付かせていき、こうした取組を通じて、将来的に広島がアーバンスポーツのメッカとなることを目指します。

#### (2) 令和5年度の取組

##### ア ルールやマナーの啓発

広島競輪場等と連携して、初心者を対象としたアーバンスポーツのルールやマナーを学ぶ体験会を実施するとともに、競技者や愛好者に対して本通りなどでの滑走等の禁止や本市スケートボード場への誘引を啓発する冊子を作成し、競技団体等を通じて啓発を行いました。

##### イ アーバンスポーツイベントの実施

アーバンスポーツの魅力を発信する世界トップクラス選手のデモンストレーション&トークショー、中級者等によるコンテスト、初心者・未体験者による体験会及び体験イベントやワークショップ等を盛り込んだアーバンスポーツイベントを実施しました。

##### ① イベント名

HIROSHIMA URBAN SPORTS FESTIVAL 2023

##### ② 日時

令和5年11月23日（木・祝）10:00～16:00

##### ③ 場所

HIROSHIMA GATE PARK（旧広島市民球場跡地）  
アーバンアクティビティサイト



#### (3) 令和6年度の取組

令和5年度に引き続き、アーバンスポーツのルールやマナーを啓発するチラシやポスターをイベントや競技者・愛好者との接点であるショップ等にて配布するとともに、令和6年11月30日（土）に、スケートボードやパークルといった各競技の上級者によるデモンストレーションやコンテストを盛り込んだアーバンスポーツイベント（HIROSHIMA URBAN SPORTS FESTIVAL 2024）を、HIROSHIMA GATE PARKにおいて実施する予定です。

また、こうしたイベントの自走に向けたコンソーシアムの組成を推進します。

さらに、広島競輪場と連携して、初心者を対象とした体験会を令和6年9月23日（月・祝）に実施する予定です。